

平成23年4月27日発行

THE ROKKOU

# 六 甲

第42号 (第3後方支援連隊広報紙)



- 1 p 東日本大震災災害派遣活動 (1)
- 2 p 東日本大震災災害派遣活動 (2)
- 3 p 師団築城訓練
- 4 p 師団音楽フェスタ2011in奈良
- 5 p MA-BCTC (方面指揮所訓練)
- 6 p 基本基礎競技会 (炊事)

- 7 p 第2回OB会役員会議
- 8 p 転入行事
- 9 p 災害派遣隊員家族説明会

# 東日本大震災災害派遣活動（1）

1/11

平成23年3月11日東北から関東地方にかけて、観測史上最大となるマグニチュード9.0の巨大地震が発生した。その後、東北太平洋沿岸を中心に巨大津波が押し寄せ、広範囲にかけて壊滅的被害が出ました。政府は自衛隊に対し、10万人体勢の災害派遣を要請。それを受け、第3師団は、第3後方支援連隊長を隊長として、生活支援隊を編成。3月15日、連隊は船岡駐屯地へ出発しました。



出発命令下達



着々と態勢が整う



編成完結式。師団長へ報告



連隊長を先頭に出発！



駐屯地全員から見送られて出発。



報道記者からインタビューを受ける連隊長

# 東日本大震災災害派遣活動（2）

2/11

現地では、想像を絶する被害状況でした。3師団生活支援隊は、早急に救援活動を開始。救援内容は、捜索活動、給食、給水、入浴、衛生支援と、生活基盤を中心に活動しており、入浴支援では、被災者から「気持ちよかった〜あ。」「本当に助かります。」と声をかけられ、隊員達も嬉しそうな様子でした。そして、今もなお、日本のため、東日本のため、被災者のために現在も活動中です。



36連隊による捜索活動



米軍との共同輸送支援



36連隊による給食支援



避難所での健康相談



入浴剤を入れる補給隊



被災した子ども達とピース！

# 師団築城訓練

3/11

1月23日(月)～1月28日(金)までの間、連隊は青野ヶ原演習場で行われた、「師団築城訓練」に参加しました。寒風が吹き抜ける中、師団隷下部隊が参加して、第3施設大隊の指導のもと、基本教育、基礎訓練、総合訓練と実施して、「強固な築城」をテーマに訓練を実施。異状なく訓練を修了し、全員が築城の技術を取得しました。



久しぶりに土とたわむれる隊員



視察される師団長と連隊長



連隊長より激励品を受領する米安3尉



強固な奄体を構築する連隊隊員

# 師団音楽祭り2011in奈良

2月5日(土)、師団で行われた「師団音楽フェスタ2011in奈良」に参加しました。連隊からは、出演部隊に司会、旗手、ラッパ隊、創作ダンスに出演、支援部隊に衛生救護、炊き出し、輸送支援に参加しました。当日は大勢の観客が来場。ステージで繰り広げる自衛隊らしい音楽演奏を披露し、観客席からは、大きな拍手がわき起こり、音楽フェスタは、大成功に終わりました。



総合訓練風景



統制のとれた演奏するラッパ隊



見事に司会を勤めた大森3曹



連隊旗手として佐藤3尉が出演



一糸乱れぬ演奏のラッパ隊



若々しい演技で観客を魅了

# MA-BCTC訓練

5/11

連隊は、2月21日から2月27日までの間、BCTC訓練(方面統裁指揮所訓練)に参加した。連隊からは、それぞれの任務区分に分かれて多数の隊員が参加し、めまぐるしく変化する状況の中で、連隊長である黒丸連隊長を核心に一致団結し、任務の完遂に向かい全力で取り組んだ。



師団編成完結式



情報を元に整齊と処理



部隊の位置を地図上に表示



連隊長へ状況報告



師団4部長と調整する連隊長



状況を把握する最先任上級曹長

# 基本基礎競技会（炊事）

6/11

連隊は、3月10日、連隊は平成22年度最後となる基本基礎競技会（炊事）を実施した。本年度最後の課目は、酢豚と、火加減が難しい課目となった。それでも各部隊は創意工夫を生かし、見事に美味しい酢豚を調理した。その後、家族支援として、隊員の家族も参加。隊員家族は、美味しそう調理した料理に満足そうでした。



主婦の力を発揮！



暖かいご飯のできあがり！



厳しく審査する副連隊長



これ、めちゃうまです！



家族も美味しそうに食べました。



37連隊のRCSMも応援に参加

優勝

輸送隊

準優勝

第2整備大隊

第2普通科直接支援隊

3位

本部付隊

## 第2回OB会役員会議

7/11

3月26日に、千僧駐屯地において「第3後方支援連隊第2回OB会役員会議」が実施されました。本会議は、平成22年度の決算報告、事業報告、及び平成23年度事業予定等の審議を行い、今年度のOB会活動について話し合われました。



E号隊舎5・6教場で会議が開かれた。



各分会役員が集まり審議



真剣に審議する野手さん



最後まで真剣に話し合われた会議

# 転入行事

平成23年4月1日、連隊は転入行事を実施した。定期異動に伴い、新しく28名が転入し、各人ごと自己紹介方式で、連隊に紹介された。最後に副連隊長より、「教えるべき事項は惜しまず教え、転入者が早く即戦力になるよう、サポートせよ」と述べ歓迎した。その後、着任者教育を実施。転入者は緊張したおもむきで教育を受けた。



新しく着任した28名



部隊と相互に敬礼



教育中の坂本1尉



真剣に教育を受ける転入者

# 災害派遣隊員家族説明会

4月2日、連隊は災害派遣隊員家族説明会を実施した。当初、師団の説明会が行われ、その後連隊の説明会を実施した。会場では、現場の活動写真及び国民から寄せられた応援メッセージを掲示し、家族からは、原発事故に関する質問が多く、出されたが、各部隊の家族担当者による熱心な説明より身体には影響がないことを理解され、安堵の表情を浮かべていた。



師団で行われた家族説明会



ちびっ子コーナーも設けられた



連隊の説明会に訪れた家族



真剣に見入る子ども



国民からの応援メッセージを見る家族



現場の写真を見て驚いる子ども達